

分科会の感想をお聞かせください(第4分科会、59件の回答)

- 始め接続が分からず違う分科会に参加していました。結果そちらも視聴できてよかったです
- 五木源住宅の取り組みの背景と展開が聞けてよかったです。
- どちらの分科会の方も活動報告が充実しており、大変勉強になりました。
- 第4分科会に参加しました。地元の材を使って山に還元する取り組みを、公の役所が旗を振った、というところに心意気を感じました。きちんと木を使い、経済が回るようになっているのは素晴らしいです。中古住宅のインスペクションによって、居住者がその家に対する愛着を持ち、使い続けるという選択肢を選んだという気持ちの面の変換を促す取り組み、建築士として素晴らしいお仕事だと思いました。
- 4-1分科会：林業は暮らしを守る重要な仕事とは思いつつ、遠く離れた世界のように思ってきました。しかし、持田さんの情熱ある活動をお聞きして、私の生活のそばにある身近な事なのだと実感出来ました。
- とても参考になった。活動力に脱帽です。
- 地域に密着し、価値を見出し育てるという技術を生かした活動が素晴らしいと思った。
- 第4分科会、お二人の発表それぞれとても良かった。持田氏の五木源住宅は、知育特性もあるお話でしたが、小さく住まうは、高齢化者の住宅や、家族の形態が多様化している状況で非常に参考になった。また、コミュニティのあり方も非常に参考になった。さらに、加えると行政の職員の方にも聞いてほしいと思った。その後のまとめのお話も良かった。
坪倉氏のお話は、実務において参考になった。調査において、自己流？みたいなところもあるので、細かな点もお聞きすることが出来良かった。
- 1人でもやるという行動力に脱帽。役場職員時代の5年間でたくさんの人を動かしたことに感動です。役所に勤務している建築士は多いけれど、業務に追われるのが現実。
- もともと地場材を使用するシステムができていたとはいえ、災害対応において活動できることは素晴らしいことと感じました。地元の人+建築士+林業の方にとってウィンウィンの関係になっていると思います。
- 4-1分科会では五木源住宅と熊本地震復興支援を協力団体の一員として活動した素晴らしい内容でした。日本の木材を見直したいと思いました。
4-2分科会では「空き家」の価値を構成する要素のチェックシートを巧みに使っていて、今後の調査の参考になりました。
- 4-1 とても良い取り組みを聞くことが出来て嬉しく思っています。今の時代

に、自然乾燥、手刻みを町ぐるみで継続させていることに感心しました。山から建て主さんまで地産地消で完結させる取り組みはとても素晴らしいと思いました。

- 内容はとても興味深いものでした。準備も大変だったと思います。お疲れさまでした。

ただ、ウェビナーなのではないのかもしれませんが、視聴者からの質問に答えるだけでなく、視聴者も画像が出てそこで参加者同士で意見交換ができると尚良かったと思います。発表者も参加者の反応をダイレクトに感じられたでしょうし。分科会だけでもウェビナーではなくミーティング形式であれば良かったのでは、と思いました。

- 4-1 森林……内容もさることながら話し方も分かりやすく引き込まれました。
4-2 空き家……実際に取り掛かろうとしている案件なので興味深かったです。

- 現地での参加は1か所のみのため、今回は得した気分になりました。また、見れなかった分科会も後日拝見できるとのこと、うれしいです。全建女の分科会は、とても充実していると感じています。多くの方に見て頂けると、建築士のスキルアップにつながると思いますので、今後もwebでの配信を続けて頂けたらと存じます。

- 自分自身が五木源住宅や持田さんの取り組みにとっても共感しておりましたので、詳しいお話を伺うことが出来たためになりました。

- 以前に参加経験があったため、一つが2時間だと思っており、最初は分からず戸惑った。プログラムを見てもわからず、分科会ページの時間を見て、11時からと分かった。

質疑応答やセッションなどLIVEで皆が顔を合わせて行うものだと思っていたので、拍子抜け。ZOOMでそれぐらい出来るでしょう~と思いました。事前録画もちょっと残念。きれいにまとまっていたけど、録画なら、一同同じ時間に集まることはもうやめて、全て録画でいつでも（一週間ほどの期間限定にして）見れるようにすれば、より多くの人に参加できると思った。分科会自体は、勉強になりました。もう少し質問の時間を取ってほしかったです。先の分科会の質疑が2つ目の分科会が始まってからも続いており（チャット状態）やはり分科会ごとに分けるのが良い、と思いました。質問は文字入力より、直接しゃべって質問したい（さっきの**の箇所はどういう意味か、みたいなのは文字では質問しにくい）

- わかりやすくまとめられていたと思う。空き家のカルテは果たして使えるのか、疑問に思い興味が沸いた

- 4-1 木との取組がとても良いとおもった。森林のある県は参考になったと思

う。災害の件も同時に考えられて良かったです。
➤ 関心の深い内容だけにもう少し詳しく聞きたいと思った
➤ (4-1) はとても 良かったです。小さな家づくりに共感しました。(4-2) はインスペクションの資料を見るだけで、もっと 実体験の話を聞きたかったです。
➤ 4-1 も 4-2 も、現在の問題点やこれからのビジョンを分かりやすくまとめて説明をしてくださり、理解しやすかったです。災害になった時、復興時、そしてこれから…建築士として何か出来るか、そして自分には何ができるのかを改めて考えさせてもらえる機会になりました。
➤ はじめてとのことでしたが、大きな問題もなく安心して視聴できました。「名前を変更してください」という案内では変更する方法がわからず、難渋しましたけど。
➤ 時系列にまとめてあり分かりやすかった
➤ 行政と地域と建築士とのかかわり方のお手本みたいだと感じました。基調講演にも共通する地元の木を使って造る心地よい住まいはこれからの住まい方を考えさせられました。
➤ 分科会 4 - 1 は、岡山県真備町での被災地支援の活動に携わっているので、とても興味深く拝聴しました。また 4 - 2 は、中古住宅・空家問題に関わっていく中で、参考にさせていただきたいと思いました。ありがとうございました。
➤ これまでにない新たな取り組みを行っている建築士の方々のお話や活動内容が聞いたことでとても勉強になりました。また、今後の自分自身の活動や地域づくりへの取り組み方などの参考になりましたし、より一層勉強したいと思いました。そして、建築士として取り組むべきことは何なのか改めて考えさせられました。
➤ ペースが速かったように思う
➤ 第4分科会 4-1: 「森林で自立する村づくりと熊本復興支援」を聞いて、持田さんの行動力に驚かされた。行政職員の枠を超えた活動に感動しました。
➤ 同じ女性という技術のある先輩からパワーをもらえました。
➤ 4-2 を選択していましたが、4-1 から視聴しました。4-1 は感動的で、ぜひ、五木村を訪ねたいと思いました。それに比べて 4-2 はがっかりでした。インスペクションの講習会のように、その先が知りたいと思いました。(インスペクションの説明は最低限で)
➤ 4-1 司会と発表者の九州チームワークを感じられて、ほっこり暖かい分科会でした。持田さんのいろんな方を巻き込む力が素晴らしいなと思います。建築士の行政との関わり方も参考になりました。ぜひ自邸に遊びに行きたいです!

<p>➤ 4-1, 4-2 分科会に参加 興味深い分野だったのでとても有意義に拝聴することができた。 又とても有意義な活動に感動した。 自邸の改修をしたとき 内装の床、壁、天井をムク板張りとした。 18年になるがあらためて心地よい空間と感じる。 私も「小さな家づくり」を再度考慮中である。</p>
<p>➤ 録画のみで生の声が聞けないのは残念でしたが、熊本の持田さんの災害にも負けないエネルギーを感じることができました。</p>
<p>➤ 4-1：持田さんの活動力には圧巻です。自宅を拝見してみたいです。4-2：膨大な資料で良くぞカルテをまとめましたね。根気と忍耐のたまものです！</p>
<p>➤ 毎回非常にレベルが高い活動報告で勉強になります。毎年楽しみにしています。</p>
<p>➤ 興味深い内容であった。</p>
<p>➤ とても勉強になった。（落とし込み板壁工法と気密住宅との選択肢など）</p>
<p>➤ なかなか無い経験をさせて戴き、被災地について深く考える事ができました。</p>
<p>➤ 非常に興味深い内容で、今後動画を見返したり、要旨集を熟読したりしながら、自分なりにもっとかみ砕いて何かひとつでも自分の糧にできたら・・・と思います。</p>
<p>➤ コロナ禍の中初めてのWEB 動画作成大変だったと思います。WEBでも大変良く視聴することが出来ました。今後もWEBでも現地開催でも協議会を続けて欲しいと思います。</p>
<p>➤ すべての災害に耐えうる住宅や災害を見据えた暮らし方など、それらを実現することは難しいと思います。しかし、今回の分科会を聞いて「備えや意識を持ち、建築士として発信する大切さ」を感じました。</p>
<p>➤ とても有意義でした。今後Webでも参加できるようにお願いしたい。</p>
<p>➤ 空き家問題は今後の大きな課題です。 建物に思いを寄せた人々がなくなった後に、新たな活かし方を見つけてあげられたら良いですね。 「空き家見えるカルテ」は、そんな時にきっと役立つと思います。 とても参考になりました、ありがとうございました。</p>
<p>➤ インспекションの調査項目を増やす事は業務的には大変な事だと思います。それを実際に行っている報告者は、設計士としての責務を法律以上の所に見据えていて、こちらも背筋が伸びるようだった。</p>
<p>➤ 録音の音声聞き取りにくかった</p>
<p>➤ わかりやすい内容でした。インспекションの取り組みを詳しく聞けて良かった</p>

たです
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 小さな家造りが、木を使って有り興味深かった。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 空き家対策の一環として、実際に使ってみたいとおもいました。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 4-1 行動力、多方面から見るということ。 ごきげん住宅、コンパクトで私も住んでみたい。 4-2 複雑なことを、分かりやすく簡潔にすることで、建築に詳しくない人にも、その建物の状態がみえる。というのが分かりやすかった。 調査するほうも調査しやすいカルテだと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 他県の取り組みを知る機会があまりなかったので、興味深かった。参考にしたいと思った。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 川上から川下まで というビジネスモデルの成功例としてたいへん興味深く聞かせて頂きました。(4-1)
<ul style="list-style-type: none"> ➤ とても参考になる内容でよかったです
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 大変勉強になった。 コメンテーターが話すだけでなく、相づちや質問を挟んでおり、ただ見るだけにならず良かった。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 自分の住む地域でも可能な取り組みで、興味深く聞くことが出来た。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 初めて、Web で参加して遠い所で開催されるときは、参加できないが Web だと簡単に参加できるので良かった。また、森林を利用した町づくりについても、とても感動した。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 質疑応答の時間があってよかった
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 長年積み重ねて作成されたシートは、多様な視点が網羅されており、完璧に仕上がっている様に思いました。 発表にあたり web 参加の場合データの羅列だけでは見にくく分かり難かったです。シートの可視化を具体的に診断中の動画や写真で作成して頂けたら、より身近に感じられたと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 実際的な活動の様子を知ることができて参考になりました。